

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	美濃加茂市立加茂野小学校		
実 施 期 間	11月11日(月)～15日(金)、11月28日(木)		
実 施 概 要	①保護者とともに挨拶運動 ②天乳池の話を聞く会		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input checked="" type="checkbox"/> 歴史 <input type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	のべ約15人	計 16人
	地域関係者	1人	
実 施 状 況	①計画委員が、朝児童玄関で挨拶の手本を示しながら、啓発をする。 次の週から、学年毎に学級委員と担任が児童玄関で挨拶をする。気持ちのよい元気な挨拶ができた子には、学級委員から名前入りの葉っぱを渡し、「笑顔いっぱい挨拶の木」に掲示していく。 ※挨拶に関しては、毎月保護者や地域の方による挨拶運動と毎学期児童代表と職員で、啓発活動を行っている。 ②学校脇の天乳池について、地域の詳しい方から話を聞く。 内容：天乳池の深さ、住んでいる生物、歴史（何故掘られたか、どんな人たちが掘ったのか、なぜ中州があるのか、掘ったときの出土品、ため池として活躍したこと）など ※地域で行われる祭り等についても、1学期・3学期に話を聞く。		
成果及び課題	<成果> ①キャンペーン中は、元気な挨拶が飛び交う姿や見守り隊の方からは、子ども達から元気をもらっているとの声が寄せられている。 ②郷土のために尽くした先人の知恵や努力を地域の方（外部講師）から教えてもらうことにより、昔から郷土の発展を願う人達がいる、今に至っていることを、主体的に感じる事ができた。 <課題> ①地域でも、進んで挨拶できる子ども達を増やすこと。 ②灌漑に関する先人の知恵・努力と共に、地域の伝統の文化・産業なども受け継ぎ発展させる人たちにふれさせ、郷土を大切にすることを育むようにすること。		